

次に巨る大討伐により治安を確立せられこれに対する州長官の自信を得在任邦人の活用義勇兵の運用等により防衛の態勢を確立せり。即ち軍の作戦地域以外に於ける敵上座の妨害反亂の討滅後方擾亂の組織の計畫は軍の計畫に膺授して準備せられ状況不利なる場合と雖も猶最後の一人に至る迄抗戦に努むべく復讐の構成に至る迄概ね七月末頃概成を見るに至れり。一方民心の把握に一層の努力を払ひ三月華僑大会の成果を利用し更に一步を進めしむると共に馬來人の自覺運動を喚起し一は以て民族の自覺向上を促し他面軍に積極的協力を期待せるも遂に終戦となり其の計畫は机上計畫に終れり。

第六章 終 戦

軍は英印軍の馬來奪回作戦に勝算を期し總員を待攻の精神を以て軍民一体着々防衛作戦を準備し馬來の兵力逐次増加せられ其の作戦に自信を有するに至れるか八月十五日突如終戦の詔勅を拜せり。

将兵一同万斛の涙を吞んで承認必謹堪へ難きを堪へて終戦処理に任したり。当時軍司令官の詔勅を拜し果して望慮に出でたるものなりや否やにつき相当苦慮せられ一時は軍を擧ひて最後の決戦を考慮せられたるも遂に総軍一糸亂れざる終戦を決意せられ日本軍の名譽にかけ治安を維持し後を汚さざるの終戦を指導せられたり。

一八月十日帝國終戦に關する真偽不明の外電を傍受す。時恰も軍司令官ベチン島防衛の爲の現地陸海軍研究演習に参列しありしを急遽タイピンに歸還し軍に對す極率を戒めらる。

二八月十八日進攻作戦中止の命令あり。

三八月二十日閣院宮春仁王殿下詔勅に於て聖旨を傳達せらる。

四八月二十五日零時を期し作戦任務を解除し一切の武力行爲の停止を命せらる。

五八月二十六日南方軍參謀長ラングドンに於て降服文書の写を受領せり。

六九月五日英軍南島に上陸を開始す。

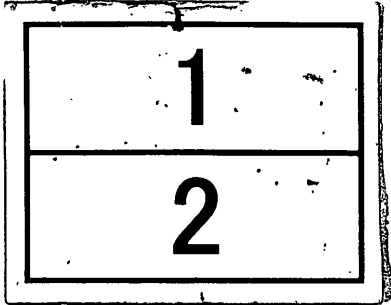
六六

英軍ポートセツテンハムに上陸を開始す。

セ九月十三日軍司令官石倉中将クアラランブルに於て降服文書に
印を了せり。

1026

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	第19軍配置要図
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

第三十九軍配置要圖

昭和二十年八月

附圖

